



県会議員 高木貴行の一日

師走を迎えたある土曜日の地元での活動と、一般質問を行う県議会定例会開会日の二日間にわたる高木県議に同行しました。県会議員の活動を知っていただく一助になればと思います。(本紙編集人)



12月6日

多治見市内各地

野球教室

9:00

北風の冷たい朝8時半。自らハンドルを握って多治見市営球場に向かう。多治見市少年野球連盟などに所属する16チームが一堂に会する野球教室の開会式に参加するため。週末の地元での活動は、こういったイベントへの参加が比較的多いという。



野球教室には中日ドラゴンズの現役選手やOBも招かれていて「ふだんは会えない選手と触れ合って一日を楽しんでください」とあいさつ。その後はチームごとに記念撮影を行いグラウンドを後にする。

10:00 岐阜県菊花連盟展・多治見大会表彰式



休む間もなくセラミックパークMINOへ車を走らせる。10時から開かれる県の菊花連盟展・多治見大会の表彰式では、賞状の贈呈もおこなう。

ちょうど30回目を数えたという今大会。高木自身も同じ30歳であることを述べ「菊の良さを私より下の若い世代にも伝えていきたい」と明るくあいさつした。

市之倉餅つき大会

11:45

生まれ育った市之倉へハンドルを向ける。予定時間は過ぎていたが何より安全運転を心がける。

年に一度、この時期に公民館で開かれる餅つき大会には去年も参加した。地元の支援者と多くの子どもたちの元気な笑顔に会えるのが楽しみだ。



地域カンファレンス東濃西部大会 13:30

午後は美濃焼卸センターで開かれる、地元の警察ボランティア協議会などが主催するイベント参加から。

同会では、元京都府の教職員で、退職後は講演やテレビ出演を通じて教育の大切さを訴えている今村克彦さんの公演が行われた。親子が共に育つ「共育」や「しつけの大切さ」をメインにした話にじっくり耳を傾ける。

その後は、地元での忘年会まで時間が空いたが、急きょ市内のブライダルセンターが主催するお見合いパーティーであいさつすることに。「婚活」中の人たちの前で、自身も独身であることを吐露。笑いを誘った上で「人口減少時代を迎えた今、民間のこういった活動が大きな力になる」とあいさつした。

12月11日

県議会定例会

一般質問

今日は、年内最終の県議会定例会での質問日。地元を回って市民の声を聞き「行政として、いま、何をすべきか」を県に質す場だ。

今回は、平成23年度に導入される「小学校の外国語活動」と「中小零細企業への支援策」の2点について用意を重ねてきた。



粛々と進められた午前の議会が終了し、昼食を取る。その名も「議会食堂」の日替わりランチ。今日のメニューは「牛肉たまごとし定食」で、付け合わせに切り干し大根の煮物が加わったヘルシーメニュー。「意外と質素なんですね」というのが率直な感想だ。



午後2時を回った。いよいよ高木が登壇し先の2項目について質問を始める。最年少議員ということからか、登壇直後は議会全体が和んだ雰囲気になったが、質問を始めると議場の空気が徐々に引き締まっていく。

中でも、大不況に見舞われている現場の経営者の「仕事を辞めたくても辞められない。銀行がいつまで支援してくれるかわからないがやれるところまでやろうと思っている」という言葉は切実なナマの声として議場内に響き渡った。その上で、事業転換を促す意味でも「再チャレンジ支援」として破産や廃業者への支援を促した。



何でも相談コーナー



みなさんのお声を頂戴し、これからの県政にいかしたいと考えています。どんなことでもご一報ください。また、政治に興味のある20代・30代の方々のご意見もお待ちしています。暮らしやすく快適な未来のために精一杯努力していきますので、よろしくお願ひします。不在の場合がありますので、できましたらメールかFAXでご連絡をいただけるようお願いいたします。

岐阜県議会議員 高木貴行事務所

多治見市滝呂町17丁目60-1 E-mail/gifu@t-takagi.jp

☎ 0572-45-0265 FAX 0572-45-0266

ホームページでも t-takagi.jp

たかぎたかゆき

検索

高木貴行おもしろブログ更新中!



↑ 携帯サイトも